

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax(06) 6651-6611

木の花桜が 見ごろに

大阪本苑春季大祭を執行

新型コロナウイルスが感染拡大し、まん延防止等重点措置が出された中、木の花桜が例年より早く見ごろを迎えた大阪本苑春の大祭が令和3年4月11日(日)執行された。

祭典は伶人入殿、祭員入殿、祓式行事、齋主伊藤忠茂本苑長による春季大祭祝詞、新型コロナウイルス感染早期終息祈願祝詞が奏上された。玉串捧奠では、齋主、宣伝使代表、分所支部代表等が敬虔にささげた。感謝祈願祝詞、讚美歌斉唱、続いて乙姫様月次祭も行われた。祭員伶人退殿後、石川イツ子



大阪本苑の「木の花桜」



齋主「春季大祭祝詞」奏上



祭典委員長(大神様)玉串捧奠



齋主(大神様)玉串捧奠



齋主「乙姫様月次祭祝詞」奏上



「おほもとしんゆ」拝読



乙姫様玉串捧奠

芸術担当参事による「おほもとしんゆ」拝読で祭典は終了。奉納行事では二絃の会による八雲琴演奏が奉納された。伊藤忠茂本苑長の挨拶では、「4月に入り日々春の兆しを感じる時期になり、全国的にも桜が開花し人々を明るく、楽しい気持ちにさせていただいております。また、本苑中庭の木の花桜もコロナ禍の中にも健気に咲いて私たちを勇気づけてくれております。全国の緊急事態宣言は解除されましたが、大阪では人々の活動が活発になり今月5日より大阪、兵庫、宮城にまん延防止等

重点措置が適用されましたので、本日大阪本苑の春季大祭は引き続きコロナウイルス感染拡大防止策を継続し、「密閉・密集・密接」の「三密」状態を回避するために拝殿の入場制限をおこない規模を縮小し、分所支部の代表者の方々の参拝とさせていただきます。参拝を控えていただいております皆様には、本日もYouTubeをご視聴いただき距離が離れていても心一つに共に参拝させていただきました。今後、世の中がどうなっていくかはわかりませんが、引き続き命を守ることを最優先としてコロナウイルスの終息に向けて、「うつらない、うつさない」との強い信念を持って、日々ご神書を拝読し信仰的免疫力をつけ、人々を思いやる心を常に持ち、そして霊界が清まるように日々神言を奏上させていただきます。さて、4月25日(日)に信徒研修会を予定しております。(延期になりました)教主さまは今年の節分大祭のご挨拶で、エネルギー問題、環境、食、農について具体的にお述べになられました。この研修会は、教団方針の「私

たちの六つの誓い」、人類愛善運動の一八つの活動目標「AIZEN100の実践活動」を参考とし、コロナ禍で自由な活動ができない中、われわれ信徒が「今、何をすべきか?・何が出来るのか?」の具体目標を見出し、教主さまの心になう行動について、皆さまとともに考えていきたいと思っております。一と述べた。



大阪本苑の「ナンジャモンジャ」

次に、高瀬健二総務担当参事によるお知らせ。引き続き、教本認定の認定者の紹介が行われた。参拝者85名



二絃の会による八雲琴(木の花)奉納



伊藤忠茂本苑長の挨拶

ミニ講話

「信仰のルーツ」

那須 眞太郎 青松会会長

私の家は、父方の祖父母が信仰をはじめ、三世になります。祖父母は、昭和の初め頃、共に本部で奉仕をさせて頂いていたらしく、そこで出会い結婚することとなったようです。私が物心ついた頃には、家は分所をさせて頂いており、祖母が分所長を務めさせて頂いていました。家に帰ると、誰かしら分所の方がお越しになっていて、世間話や大本の話をしていただいたのを覚えています。父も本苑のお役をさせて頂いていて、父も本苑の行事には一生懸命でした。母は未信者でしたが、結婚を機に信仰するようになったようです。母は、幼いころに友達の家に遊びに行き、そこに神様が奉斎してあったそう、とても印象に残っていたらしく、今思えば大本の神様をお祀りしてあったような気がして、何かその頃から縁があったのかなと話してくれたことがありました。

私自身、そのような環境だったため、神様の事というのは、とても身近なことでした。特に祖母の影響は、とても大きかったと思います。私はおばあちゃん子でした。幼いころは祖母の話を聞くのがとても好きでした。様々な神様や聖師さまの話、世の中の話や昔ばなし、また忠臣蔵や乃木大将の話、軍歌など、今でも心にのこっています。小学校の最初の音楽の授業、好きな歌をうたえと言われ、「水師営の会見」という9番ぐらゐまである軍歌をうたいました。先生も古い方で伴奏してくれました。学生の頃、御神前の隣の部屋で寝ていました。休みの日などゆっくり寝ていても、祝詞や拝読の声で目を覚ました。襖の隙間から見える祖母は、いつも真剣に神様と向き合っている

たと感じられました。自分の信仰の原点、ルーツは何かと考えたら、やはり祖母の言動や立居振舞、雰囲気だったと思います。

なにはづ短歌会開催報告

4月の第12回なにはづ短歌会はコロナ感染拡大防止の外出自粛要請を受け休みとしました。詠草を提出し浅田弘子先生に添削していただきました。(出詠者11名・詠草22首)短歌会は毎月本苑月次祭前日(土)午後1時より開催しています。詠草だけでも結構ですので本苑に送って下さい。お待ちしています。(4月の詠草より) (敬称略)

石川 イツ子
咲きほこる木の花桜は堂々と大地に根をはる本苑の庭に
惣田 安紀子
慰霊祭に満開の桜午後からの雨に洗はれ艶やかに

四代教主毎年祭選擇祭執行

大阪本苑では、4月29日(木)午前10時より四代様毎年祭を齋主伊藤香次長のもと執行された。(参拝者8人)ご昇天より早くも20年を迎えた。本苑ご神教のりには、四百名を超える信徒がご面会をさせて頂いた。また、建ち上がった大阪本苑を「ミニミニ長生殿」と称され、懐かしい思い出がいっぱい。

教主生誕祭、三代教主・教主補聖誕祭選擇祭執行

5月4日(火・祝)午前10時より、教主生誕祭、三代教主・教主補聖誕祭選擇祭が、齋主・楠田 都庸次 泉州支部 支部長のもと厳粛に執行された。(参拝者4人)

みろく大祭選擇祭執行

5月5日(水・祝)午前10時より、みろく大祭選擇祭が、齋主・那須裕司 財務部長のもと「みろくの世」の成就を願い厳粛に執行された。(参拝者2人)

信徒研修会の「延期」のお知らせ

この度、4月16日の本部通達で「教主生誕祭・みろく大祭などの参拝自粛」が出されました。これに伴い宣教部で予定しておりました信徒研修会は、残念ですが延期いたしました。つきましては、今回の信徒研修会の趣旨を理解していただき、先日配布しました「AIZEN100 採点表」を使って一度自己診断すると共に、「今、何ができているのか?これから何が出来るのか?」を考え、今年の目標を立ててください。

松山だより

前回に引き続き、4月24日(土)4名と5月1日(土)7名が本苑から車で約1時間半の和歌山に本苑が所有する松山の草刈りに行かせて頂きました。参加された皆様は松本相談役の指示のもと、慣れない手つきながらも、夫々が爽やかな汗を流した後は各々の顔には少しづつでも整備させて頂いたという、その日の達成感と満足感が漂っていて、至福の一日を過ごさせて頂きました。道具小屋のトタン屋根も部修復を終えました。

現地の山小屋には電気も引かれていて、冷蔵庫や電灯、仮設トイレ等もあり、野良仕事の道具は一応、何でも揃っています。昼食は各自の手持ちの弁当を食べながら、

また驚の鳴き声に耳を傾けながらワイワイガヤガヤと団欒のひと時でした。

5月1日の天気予報では生憎の雨でしたが、覚悟はしていたもの不思議にも作業終了の15時までには雨は降らず、きつこの作業に神様がお喜びなんだろうなあと思いが大神様の御守護に感謝せざるを得ませんでした。

コロナの恐怖に臆することなく自分が今、何が出来るのだろうか?とお考えの皆様、こんな楽しい「松山の御用」に二度、嵌ってみてはいかがでしょう?今後は老若男女に拘らず、楽しい企画を催して参りたく考えております。

ご参加されます事を心からお待ちしております。
大阪本苑誠心会



松山下草刈りに行かしていただきました。タケノコ、山ブキも取りました。参加者皆さんにお分けしました。家に持ち帰り早速調理しました。天地のお恵みです。皆さん松山に集合しましょう!(伊藤香)

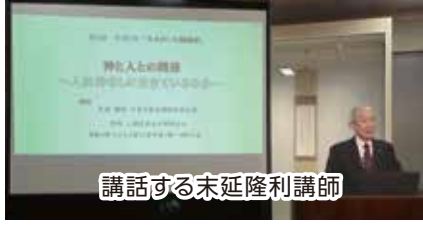


第4回「生きがい公開講座」 ライブ配信で実施

新型コロナウイルス感染拡大の為「まん延防止重点措置」が適用され、第4回も人類愛善会大阪協議会(大阪本苑)から「人類愛善会大阪」のユーチューブチャンネルでライブ配信しました。

第4回は、末延隆利 特任宣伝使による「人と神との関係」人は神なしで生きていくのか」と題し、約1時間15分講演していただきました。ライブの同時視聴者は、11人でしたが、5月2日現在、のべ視聴人数は218人となっています。

皆様におかれましては、「人類愛善会大阪」チャンネルを、未信徒の知り合いに見ていただくように拡散お願いします。また、家庭内未信徒、未自覚信徒の宣教にもご活用ください。(宣教部)



講話する末延隆利講師

●生きがい公開講座 特別編 みろくの世の経済

「延期」のお知らせ

5月30日(日)開催予定の藤原直哉先生「生きがい公開講座」はコロナ禍のため来年度に延期となりました。

チラシ等でご案内頂いている皆様には恐れ入りますがご連絡頂けますようお願い申し上げます。 宣教部

●生きがい公開講座予告

5月19日(水) 午後7時～8時30分

「人類愛善会大阪」のユーチューブチャンネルでライブ配信になりました。

人は何のために生きるのか 万物に使命がある

講師：田辺嘉二(大本大阪本苑特任宣伝使)

出口王仁三郎師は、人にはそれぞれに天命があり、世の中や国を整え治める使命が与えられている。各自は、自己の天命に生きることを最も愉快と満足を感じ得るよう造られているのだ。「天命を知って人事を尽くす」を学びます

6月16日(水) 午後7時～8時30分

農は国の大本 正しい食と農のあり方

講師：島本光久(島本微生物工業株式会社)

長：一般社団法人愛善みずほ会会長
愛善みずほ会は「天産物自給」「土づくり運動」を基軸に、食・農・環境のトータルな改善をめざし、生産者と消費者を巻き込んだ活動を展開しています。近代農業の発展の裏に隠された落とし穴と私たちの食への影響、これからの農業技術のあり方と食・健康についてお伝えします。

【会場】総合生涯学習センター
大阪梅田 第2ビル5・6階
【参加費】無料
【申し込み】当日会場にて受付です。
未信徒の方はもちろん、家庭内未信者、未自覚信徒を誘って後継者育成に活用しましょう。
(新型コロナウイルス感染状況により変更することもあります。)

宣教部

●本苑祭式講習会・ 葬祭研修会「延期」のお知らせ

祭式講習会・葬祭研修会を5月22・23日に予定しておりましたが、次の通り「延期」して開催致します。

(祭式講習会は本部講師が派遣出来ない場合、認定は3級までになります。)
祭式の大切さを皆様と共に学びたいと思います。

○祭式講習会
【日時】6月26日(土) 午前9時～午後3時
6月27日(日) 午後1時～5時

【参加費】無料(但し昼食各自負担)
【持物】動きやすい服装、テキスト(大本祭式)教本(500円にて配布)

○葬祭研修会
【日時】6月27日(日) 午前9時～午後16時
葬祭式次第(司会用)をもとに
招魂式・葬祭式を研修します。
※各分所支部から必ず一人以上の参加をお願いします。

| 1日目(6月26日) | | | 2日目(6月27日) | | | |
|------------------|--------------|--------------|---|---------|------|------------|
| 祭式講習会 | | | 祭式講習会 | | | 葬祭研修会 |
| 初級 | 中級 | 上級 | 初級 | 中級 | 上級 | |
| 受付・開講式 | | | 受付 | | | 受付 |
| 基本作法 | | | 献饌 月次祭 | | | 葬祭実技 |
| 基本作法 正中動作 | 後取動作 月次祭 | 大神鎮座祭 庭上祭 | 発葬式 五十日 合祀祭 | | | 五十日 合祀祭 |
| 昼食 | | | 昼食 | | | 昼食 |
| 後取動作 円座・玉串・祝詞 | 大神鎮座祭 招魂式 | 祖霊鎮祭 招魂式 | 実技試験 | 学科・実技試験 | 葬祭実技 | |
| 夕拝・夕食 | | | 質疑応答・閉講式 | | | |
| 祓式行事 | | | 祭式講習会では、1日目夕拝後、講話までが講義課程となっておりますので、受講者は最後まで受講お願い致します。 | | | |
| 大麻・警蹕 祝詞展覧 | 招魂式 | 発葬式 | | | | |
| 講話(まつりについて) | | | | | | |

●大本生きがい常設講座ご案内

大阪本苑では、毎月2～3回土曜日に「大本常設講座」を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願い致します。

- 午前10時より 『身の上相談』
- 午後2時より 『生きがい講座』
- 午後3時半より 『み手代お取次』

第1土曜日 神と人との関係？
神は存在するの？人の心とは？

第3土曜日 死んだらどうなるの？
人は死ぬと宇宙から消えるのか？

第4土曜日 人は何のために生きているの？
人生に目的などあるのか？

※一部の参加だけでも構いません。
参加費無料。お気軽にご参加ください。
【開催予定日】

5月は開催を中止させていただきます
6月5日・6月19日・6月26日

大阪本苑 ホームページ



スマホをお持ちの方は各QRコードを読み取りご活用ください。

YouTube



大本大阪本苑
本苑月次祭・行事をライブ配信
「霊界物語役割拝読」の録画配信



人類愛善会大阪
「令和の生きがい公開講座」
「生きがいの探求」録画配信



本苑所蔵 お作品紹介

【一作】 聖師様
【作品名】 お軸 『観音様』
【サイズ】 H2000×W565



●5月～6月(一部) 行事予定

Table of events from May 9 to June 13, including dates, event names, and times. Includes cancellations and postponements.

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。

小藪資史 特派在阪日程
5月8日(土) 5月9日(日) (中止)
6月22日(火)
「新型コロナウイルス感染症防止のため、本苑の「祝詞と讃美歌」の使用をしばらく中止します。つきましては「マイ祝詞・マイ讃美歌」をご持参ください。」

マイ箸 マイボトル マイバック マイ祝詞・讃美歌
SDGs
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

●み手代お取次
6月月次祭 桑原 昭吉 宣伝使
7月月次祭 西野 春光 宣伝使
8月月次祭 石川 誠 宣伝使
○杉谷 直樹様 (天満)
○岡尾 由貴様 (玉川)

新入信徒ご紹介 (敬称略)
古賀 洋美(ひろみ) 62歳(未所属所属検討中)
神饌物献納御礼
4月祭典(本苑乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。

本苑日誌(4月)
1日 謡「大本心謡会」(中止)
2日 運営委員会
3日 常設講座(中止)
6日 エス語講習会(初級会話)(5人)
8日 霊界物語拝読会
10日 短歌会(出詠者11名)
11日 本苑春季大祭乙姫様月次祭(85人)
13日 祭服クリーニング(中止)
14日 お茶(中止)
15日 総代会(中止)
16日 謡「大本心謡会」(中止)
17日 誄詞研修会(延期)
18日 分所支部月次祭
21日 生きがい公開講座(ライブ配信)
22日 浄書(中止)
23日 謡「大本心謡会」(中止)
24日 常設講座(中止)
25日 エス語入門講座(中止)
27日 信徒研修会(延期)
28日 エス語講習会(初級文法)(3人)
29日 乙姫様月次祭(4月11日に変更)
30日 四代教主毎年祭遥拝祭(8人) 運営委員会